

Work at YAKUBA

まるっと解説 役場の仕事

VOL.9 農政課

☎(32)8015 ☎(34)4189
nosei@town.miyoshi.aichi.jp

三好町の面積32.11kmのうち、約30%が農地です。農地には、食料の生産基盤という役割だけでなく、洪水の防止、自然環境の保全といった役割もあります。この農地や農業に関係する仕事を主に担当する農政課を、野々山茂樹課長が紹介します。

農



農政課の職員（前列中央が野々山課長）

●農政課とは

農政課は農業委員会の事務局を担当し、農政係、農業土木係、さんさんの郷係の3つの係で農業振興、土地改良事業、緑化振興などの仕事をしています。

●農業委員会の事務局の仕事

委員会の役割は、農地利用の調整、農地に関する情報の管理、農地転用などの法令に基づく業務など。農政課は、その窓口としての仕事をしています。

●農政係の仕事

農業従事者の高齢化や後継者不足といった課題を抱える農業を維持発展させていくために、農政係は、農業の担い手の育成や、法人化による経営改善、合理化などを進めることで、農業構造の改善を目指しています。農業経営者の有志が昨年10月、農業生産グループ「ファームズ三好」を設立しました。これ



11月2日に行われた産業フェスタ

は、農地法に基づいて、農地を取得し利用することが認められた法人「農業生産法人」の設立を目指して組織された団体です。三好町もその支援組織として、協力して農業振興に努めていきます。



ふれあい農園

また緑化推進も、農政係の仕事の一つです。公共施設などに木を植えるとともに、各行政区から「花づくり推進委員」を選出していただき、公民館や道路わきなどの緑化を進めています。そのほか、毎年3月に還暦や結婚、出産などの記念に、苗木の配布も行っています。

●農業土木係の仕事

三好町の農業を支える愛知用水と土地改良事業に関すること、そして土地改良施設の新設や維持管理、改修、災害復旧といった、三好町土地改良区の指導援助と技術援助などの仕事をしています。また最近では、緑豊かな自然環境とのふれ合いを求める要望などが高くなっています。そのため、農業用ため池周辺の水辺空間を活用した憩いの場づくりや、生態系保護を目的とした環境基盤整備事業などを進めています。

●さんさんの郷係の仕事

農業を通じた町民のふれ合いの場として、平成7年に開所した緑と花のセンター「さんさんの郷」。さんさんの郷係は、センターの運営や管理などの仕事をしています。ここでは、自分の手で野菜や花を育て、農業や自然に親しむ機会を持ってもらうこと、ふれあい農園を設けています。またセンターでは、産業フェスタをはじめ、緑と花フェスタ、ふれあい収穫祭などを開催。地域で生産された旬の農産物や花きの販売などを通して、緑化や農業に対する理解と認識を深めていただいています。



田代 裕子さん（三好丘）

- 高山市データ
●人口 6万7,531人
●世帯数 2万5,128世帯
●面積 139.57km²
●市の花 コバノミツバツツジ
●市の木 イチイ (平成16年1月1日現在)

岐阜県高山市

岐阜県の北部、飛騨の高山盆地に位置する高山市。京都のように、市の中央を宮川が通り、まちは甚盛の目のように区画され、昔から小京都と呼ばれています。高山市には高山城の城下町として栄えてきた歴史があり、まちの至る所で、その文化に触れることができます。そして毎年多くの観光客が、今も残る古い街並みをはじめ、日本三大美祭の一つ高山祭りなどを見に訪れます。わたしは28年間、このまちで過ごしました。子どもたちの遊びといえば、雪を使った遊びが多く、地元の人びとはみな当たり前のようにスキーなどは上手です。しかし、暖かい時期が短いので、泳ぐことについては、苦手な人が多いように感じます。わたしは年に10回ほどふる里に帰りますが、山のいい香りのためか、とても心が落ち着きます。高山市には、住んでいてもなかなか気付かない、離れてみてはじめて気付くようなこともたくさんあります。四季折々に異なる高山市の様子を見て回る面白いです。



おめでとう 2月

『何を讀もうかな』

もっちは絵本を読むのが大好き。一人でも読めるけど、やっぱりパパに読んでもらうのが一番かな。最近のお気に入りには、ぷくちゃんの絵本なんだ。絵本で勉強した言葉を、話すこともできるんだよ。お兄ちゃんと遊ぶときは、バイブレードやキックボードをするんだって。「明るく元気に、より女の子らしく育ててほしい」とお母さん。

上谷 望花ちゃん(三好丘)

平成14年2月14日生

父・武臣さん 母・とも子さん



木全 輝くん(黒世)

平成15年2月23日生

父・厚さん 母・朗子さん



応募者募集

- 【4月の誕生日コーナー】
▼応募期間 3月1日から3日まで
▼対象 4月生まれで3歳未満の児
▼応募方法 広報情報課へ電話で ☎(32)8357
※2月の応募は、16人でした。